

※各項目を確認し

枠内を記入して下さい。

(**対象物名称**) 消防計画

令和 年 月 日作成

1 目的と適用範囲

この計画は、火災、地震その他の災害の予防と人命の安全及び被害の軽減を図ることを目的とする。管理権原の及ぶ部分に勤務し、出入りするすべての者がこの計画で定められたことを守らなければならない。

2 管理権原者の責務

管理権原者は、防火管理に関するすべての責任を有し、次の事項を行う。

- (1) 防火管理者の選任（解任）及び上富良野消防署長への届出
- (2) 防火対象物・消防用設備等の点検実施、及び結果の上富良野消防署長への報告
- (3) 防火管理者が消防計画を作成する場合の必要な指示
- (4) 防火上の建築構造や消防用設備等の不備・欠陥がある場合の速やかな改修
- (5) 防火管理業務に係る各事業所等との連携・協力

3 防火管理者の責務

防火管理者は、この計画の作成について管理権原者の指示を受け、実行にあたってすべての権限を有し、次の事項を行う。

- (1) 自衛消防の組織編成と任務分担
- (2) 防火対象物の法定点検の立会い、又は立会人の指名
- (3) 消防計画の作成又は変更と上富良野消防署長への届出
- (4) 消火、通報、避難訓練等の訓練の実施
- (5) 従業員等に対する防火・防災教育の実施
- (6) 建築物及び消防用設備等の点検・整備時の立会い、又は立会人の指名
- (7) 消防用設備等の自主点検及び法定点検結果の維持台帳への記録及び保管
- (8) 報告又は届け出た書類等の写し、その他防火管理業務に必要な書類等の保管
- (9) 改修工事など工事中の立会い及び安全計画の策定
- (10) 火気の使用、取扱いの指示監督
- (11) 収容人員の適正管理
- (12) 火元責任者等に対する指導監督
- (13) 管理権原者への提案や報告
- (14) その他防火管理上必要な業務

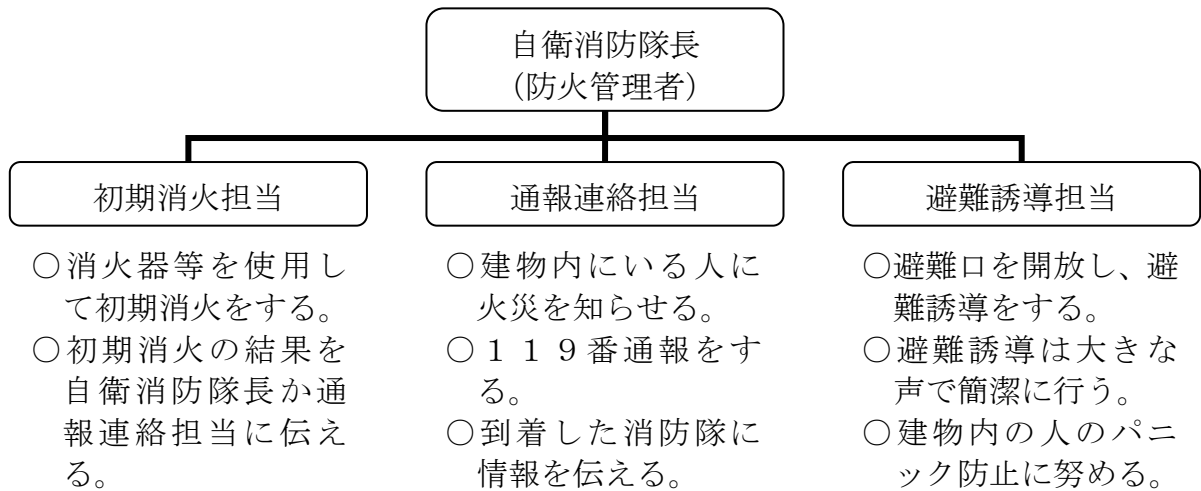
4 火災予防上の自主点検

防火管理者（又は防火管理者が指名する火元責任者）は、別表1（日常自主点検票）、別表2（定期自主点検票）に基づいて自主点検を実施する。

火元責任者	担当区域
氏名または役職名	例：建物全域、1階〇〇室

5 自衛消防組織の編成及び任務等

火災や災害が発生した場合、被害を最小限にとどめるため自衛消防隊を置く。自衛消防隊の組織・任務分担は次のとおりとする。



6 訓練計画

防火管理者は、下表の通り消防訓練を実施し、事前に消防機関に実施計画を連絡するものとする。建物全体で実施する訓練にも参加するものとする。

訓練種別	内 容	実施月	
		総合訓練の場合	消火、通報及び避難誘導を連携して行う訓練
部分訓練の場合	消火訓練		
	通報訓練		
	避難訓練		

- ・ 特定用途防火対象物（項：1～4、5イ、6、9イ、及び16イで前記を含むもの）
総合訓練を年2回以上、又は消火・避難訓練を年2回以上及び通報訓練を年1回以上、又は総合・各部分訓練を合わせて年2回以上実施する。
- ・ 非特定用途防火対象物（特定用途以外の防火対象物）
総合訓練を年1回以上、又は各部分訓練を年1回以上実施する。

7

- (3) 火災発生時及び地震発生時の対応について
- (4) その他火災予防上必要な事項について

8 消防用設備等の点検

消防用設備等の法定点検は、点検業者（消防設備士）に委託して実施し、点検時は、防火管理者、又は関係者が立ち会うこととする。

9 点検結果の報告及び不備欠陥等の改修

点検結果の報告及び不備欠陥等の改修については、次のとおり行う。

- (1) 自主点検及び法定点検の実施者は、その結果を防火管理者に報告する。
- (2) 防火管理者は、点検結果を管理権原者に報告するとともに、不備欠陥等について

は改修計画を策定し整備する。

- (3) 防火管理者は、消防用設備等の法定点検結果を特定防火対象物は1年に1回、非特定防火対象物は3年に1回、上富良野消防署長へ報告する。

10 地震対策

地震災害の予防及び地震発生時の活動は、次に掲げる事項を行わなければならない。

- (1) 工作物の落下防止及び避難通路に物品が転倒、落下して避難等に支障が生じないように、日常、十分に確認する。
- (2) 非常持出品の準備をする。
- (3) 地震発生時、全ての火気使用設備・器具の使用を停止する。
- (4) 地震発生時、身の安全を確保した後、安全な場所へ避難する。

11 放火防止対策

次の事項に留意し、放火防止対策を講じる。

- (1) 建物の外周部及び敷地内にはダンボール等の可燃物を放置しない。
- (2) 物置及び倉庫等の施錠を励行する。
- (3) 終業時には、火気及び施錠の確認を行う。
- (4) 挙動不審者を見かけたら、防火管理者に報告する。
- (5) ゴミ類は、ゴミ収集日の朝まではゴミ集積場に出さない。

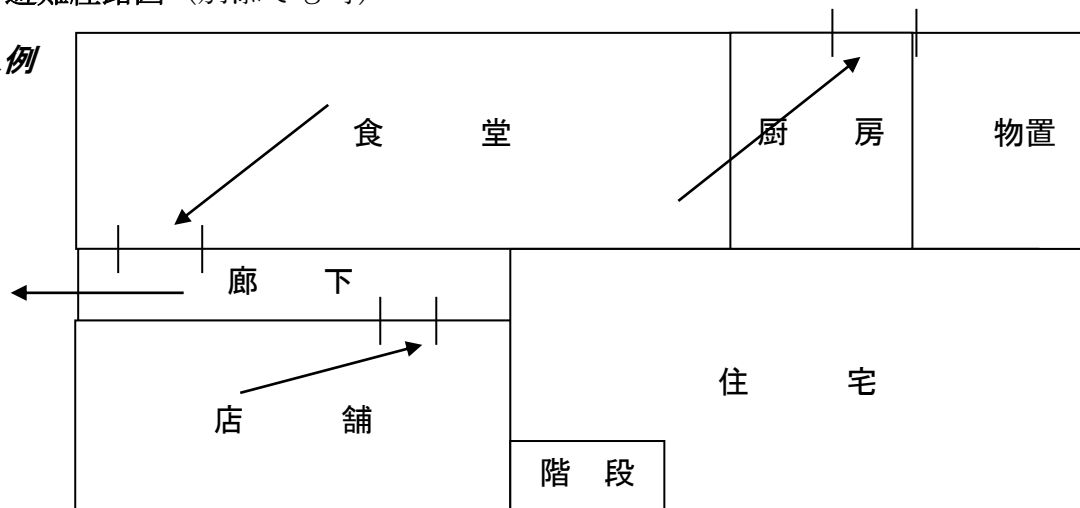
12 職員・従業員等の守るべき事項

職員・従業員等は次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 避難口、階段、避難通路等には避難障害となる物品を置かないこと。
- (2) 防火戸の付近には、常に閉鎖の障害となる物品を置かないこと。
- (3) 喫煙は、指定された場所で行うこと。
- (4) 火気使用設備・器具を使用する場合は、指定の場所で使用し、周囲の可燃物を除去し、使用後の点検及び安全確認を実施すること。

13 避難経路図 (別添でも可)

※記入例



各テナントの詳細

管理建物にテナントが入っている場合は記入してください。

テナント名	0000食堂		
テナント用途	飲食店	テナント TEL	00(00)0000
経営者氏名	00 00	経営者 TEL	00(00)0000
経営者住所	00町00丁目0-0		
従業員	店長含む 4 人	床面積	150 m ²
設置消防用設備	消火器・非常警報設備・誘導灯		
その他	9時営業開始 21時営業終了 建物所有者 1階		

テナント名	00書店		
テナント用途	物品販売店	テナント TEL	00(00)0000
経営者氏名	00 00	経営者 TEL	00(00)0000
経営者住所	00市00条0丁目0-0		
従業員	2 人	床面積	50 m ²
設置消防用設備	誘導灯・避難器具		
その他	10時営業開始 17時営業終了 2階		

テナント名	スナック00		
テナント用途	飲食店	テナント TEL	00(00)0000
経営者氏名	00 00	経営者 TEL	00(00)0000
経営者住所	00町00丁目0-0		
従業員	10 人	床面積	100 m ²
設置消防用設備	消火器・誘導灯・非常警報設備・避難器具		
その他	20時営業開始 2時営業終了 営業終了後建物施設 2階		

テナント名			
テナント用途		テナント TEL	
経営者氏名		経営者 TEL	
経営者住所			
従業員	人	床面積	m ²
設置消防用設備			
その他			

自主検査表（日常）1月検査実施者 〇〇〇〇

日付	曜日	検 査 項 目						
		終業時の 火気確認	電源の 遮断確認	建物の 施錠確認	火気使用設 備の異常確 認	電気器具の 配線劣化・損 傷	吸い殻の 処理	避難経路等 の整理整頓
1	月	○	○	○	○	○	○	○
2	火	○	○	○	○	○	○	●
3	水	○	○	○	○	○	○	○
4	木	○	○	○	○	×	○	○
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
29								
30								
31								

（備考） 検査を実施し、良の場合は○を、不備のある場合は×を、即時改修した場合は●を付してください。なお、不備欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

防火管理者確認

--

自主検査表（定期）

実施項目及び確認箇所		確認結果
構造関係	柱・はり・壁・床に欠損・ひび割れ・脱落・風化等ないか。	○
	天井に仕上材にはく落・落下のおそれのあるたるみ・ひび割れはないか。	○
	窓枠・サッシ・ガラスに枠自体のはずれのおそれにある腐食、ゆるみ、著しい変形等はないか。	○
	外壁・ひさし・パラペットの仕上材に、はく落、落下のおそれのあるひび割れ、浮き上がり等が生じていないか。	○
避難関係	避難通路の幅員が確保されているか、また避難上支障となる物品等を置いていないか。	○
	階段室に物品が置かれていないか。	○
	扉の開閉に避難上支障はないか、階段・出入口に物品その他の障害物はないか。	●
火気設備器具	厨房設備の可燃物からの保有距離は適正か。	○
	異常燃焼時に安全装置は適正に機能するか。	○
	燃焼器具の周辺部に炭化しているところはないか。	○
電気設備	電気コードに亀裂、老化、損傷はないか。	○
	タコ足の接続を行っていないか。	×
その他	危険物の漏れ、あふれ、飛散はないか。	○
	建物内の整理整頓をしてあるか。	●
	その他火災予防上危険はないか。	○

（備考） 検査を実施し、良の場合は○を、不備のある場合は×を、即時改修した場合は●を付してください。なお、不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

検査実施者氏名	検査実施日
構造関係 上富太郎	年 月
避難関係 ○○○○	年 月
火気設備 ○○○○	年 月
電気設備 ○○○○	年 月
その他 ○○○○	年 月

防火管理者確認